

分野 専門分野						
授業科目名 老年看護学概論		単位 時間	1単位 30時間	開講時期 1年後期		
講師名 長浦 善一郎		実務経験 医師として医療機関に勤務経験あり				
講師名 櫻井 美樹		実務経験 専任教員／医療機関において看護師として勤務				
授業概要 老年期の特徴を多面的に理解し、社会構造の変化や高齢社会における健康問題の動向と社会保障、高齢者の生活の場に合わせた地域資源の知識を学び、老年看護の基礎的知識を養う。						
到達目標 1. 老年期の特徴を理解する 2. 加齢に伴う心身の変化と特徴を理解する 3. 高齢者の死にかかわる権利の擁護について理解する 4. 老年看護の原則・目標を学び老年看護の役割を理解する 5. 老年期の対象を取り巻く社会と保健福祉制度を理解する 6. 様々な療養環境における看護を理解する 7. 老年期の対象の尊厳の権利擁護を学ぶ 8. 老年看護における倫理的問題を学ぶ						
DPとの関連 関連が深いもの◎、関連するもの○						
◎	1. 看護の対象である人間を身体的、精神的、社会的に統合された生活者として理解する能力を養う。					
○	2. 対象の健康状態やその変化に応じて、科学的根拠に基づいた看護の実践能力を養う。					
◎	3. 人々の多様な価値観を認識し、やさしい心で接するとともに、専門職業人として倫理に基づいた行動能力を養う。					
◎	4. 保健・医療・福祉システム及び多職種の役割や連携を理解し、多様な場で生活をする人々への看護を実践できる基礎的能力を養う。					
○	5. 看護への探求心を持ち、専門職業人として自ら学び続ける姿勢を養う。					
授業の流れ【全体のスケジュール（回数）・学習内容・方法・準備物品など】						
時間	授業内容	方法	備考			
1	老いるということ、老いを生きるということ	講義	櫻井美樹			
2	高齢者疑似体験	高齢者疑似体験 課題レポート	櫻井美樹			
3	高齢者の定義、老年期の発達課題、老年期の健康	講義 ポストテスト				
4	高齢者のヘルスアセスメント（皮膚、消化器、泌尿器）	協同学習の準備 課題レポート				
5	高齢者のヘルスアセスメント（皮膚、消化器、泌尿器）（呼吸器）	協同学習・講義 ポストテスト				
6	高齢者のヘルスアセスメント（循環器、運動器、感覚器）	講義 ポストテスト				
7	高齢者のヘルスアセスメント（ヘルスアセスメントの基本、セクシュアリティ、社会参加）	講義 ポストテスト				
8	住み慣れた場所で自立ということ	グループワーク/発表 課題レポート				
9	高齢者のエンドオブライフケア	講義 課題レポート				
10	老年看護の目標・役割	講義/グループ発表 振り返りレポート				
11	高齢者を取り巻く社会と社会保障：超高齢社会の統計的輪郭	講義 ポストテスト			長浦善一郎	
12	高齢者を取り巻く社会と社会保障：高齢者と家族、保健福祉制度	講義 ポストテスト				
13	高齢者とヘルスプロモーション、高齢者の生活環境・療養の環境、地域包括ケア	講義 ポストテスト				
14	高齢者の生活環境・療養の環境における看護と他職種連携	講義 ポストテスト				

15	高齢者の尊厳と権利擁護、倫理的問題	講義 ポストテスト	長浦善一郎
	筆記試験		
受講上の注意 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対するイメージを具体的に持てるように高齢者の生きてきた生活史や高齢者体験を通し学んでいきます。 ・4回、5回目は協同学習でアクティブに主体的に学び合います。教科書以外から調べ教え合しましょう。 ・高齢者のヘルアセスメントの知識を得るだけでなく、老年看護を実践する人として、高齢者の権利擁護のための判断力や行動力も身につけたいです。 ・協同学習の課題、課題レポート、振り返りレポートの提出物は定めた日に日時を評価対象になります、遅れそうな時は事前に提出していきましょう 			
評価方法 ポステスト27点 課題レポートを含む演習への取り組み・成果25点 筆記試験48点			
使用するテキスト 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 医学書院			
参考文献			